

第15回 LLブックセミナー

える

だれもがみんな読書を楽しみたい。

知的障がいや自閉症、読み書き障がい。 などがあっても、願いはいっしょ。

(読みやすくわかりやすい本)

LL とは、スウェーデン語の Lätt läst の略語で、「やさしく読める」

知的障がい者のための わかりやすい

きんかがたがくしゅうかい 参加型学習会プログラムの開発

中軽度の知的障がいのある人にとって、自分の可能性を適切に見極めるためには、自分の障が いを知ることが必要不可欠です。また、知るためには自分の苦手な部分を直視し、どう補ってい くと良いかを考えねばなりません。その時、分かりやすい情報提供のもと、一人ではなく多くの 他者との関係性の中で、討議していくワークショップを体験することで、より一層自分の可能性 や自己肯定感を育てていきます。

この講座で紹介する「知的障がいのある人のための自分の障がいを知る・可能性を見るプログ ラム」は、知的障がいのある人自身がファシリテーターとなり、楽しく共感的な環境の中で、障 がいを含めた自己理解を深め、自分の可能性を見出していくことを助けるものです。今回そのプ ログラムを、セミナー受講者の方々と一緒に体験し、実践的な理解を深めていただきたいと思い ます。

また、わかりやすさに配慮して制作された「旧優生保護法一時金支給法」のパンフレットと、 写真のLLブック「旅行にいこう!」を紹介します。多くの方の参加をお待ちしています。

日時:2020 (令和2) 年 1月19日(日曜日)

13:00~16:30 (開場: 12:30)

定員:200名(当日先着順)

5階大会議室

かいじょう おおきかしり つちゅうおうとしょかん 会場:大阪市立中央図書館

大阪市西区北堀江4丁目3-2

Osaka Metro千日前線・長堀鶴見緑地線

西長堀駅7号出口すぐ

電話: 06-6539-3326

FAX: 06-6539-3336









^{えるえる} L L ブックセミナープログラム

13:00~13:05 あいさつと趣旨説明

吉田 くすほみ (大阪特別支援教育振興会)

13:05~14:35 知的障がいのある人が、自分の障害を知り可能性を見い出すためのプログラムの開発

よしかわ めいせいだいがくじんぶんがくぶふく しじっせんがっ かきょうじゅ 吉川 かおり (明星大学人文学部福祉実践学科教授)

全国手をつなぐ育成会連合会「本人活動支援委員会」副委員長

東京都立川市「障害を理由とする差別解消推進まちづくり協議会」会長

東京都青梅市「障害者地域自立支援協議会」会長 他

専門:障害学(主として、知的障害のある人と家族の生活支援)

著書:『非拘束社会の地平―精神保健医療・福祉システムの再構築』(共著、2020年)

『自分の障害を知る・可能性を見る みんなで知る見るプログラム』(監修、2020年)

『発達障害のある子どものきょうだいたち』(単著、2008年)他

14:35~15:05 休憩 (マルチメディアDAISY展示と実演)

15:05~15:20 LL マンガを使った「旧優生保護法一時金支給法」の 当事者向けパンフレット

あじさわ かすこ やまとだいがくほけんいりょうがくぶきょうじゅ 藤澤 和子 (大和大学保健医療学部教授)

15:20~16:00 LL ブック「旅行へいこう!」ができるまで

藤澤 和子

がいっとき 5 か (ノートルダム清心女子大学日本語日本文学科准教授)

多質合作。大阪芸術大学附属大阪美術専門学校参事)

こやず のぶこ アラワス ファクトリーだいょう 小安 展子(Arawas Factory代表)

16:00~16:30 質疑応答 司会 岩崎 隆彦(姫島こども園施設長)

そうごうしかい
(総合司会) 岩崎 隆彦
く企画) 藤澤 和子 吉田 くすほみ

たできれ、 まてきじょう 主催:知的障がい・自閉症児者のための読書活動を進める会

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会

まょうさい おおきかしりっちゅうおうとしょかん 共催:大阪市立中央図書館

こうえん きんきしかくしょうがいしゃしょうほう けんきゅうきょうぎかい こうえきざいだんほうじんおおさかとくべつ しぇ んきょういくしんこうかい 後援:近畿視覚障害者情報サービス研究協議会 公益財団法人大阪特別支援教育振興会

しゃかいふくしほうじんぉぉさかして 社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会